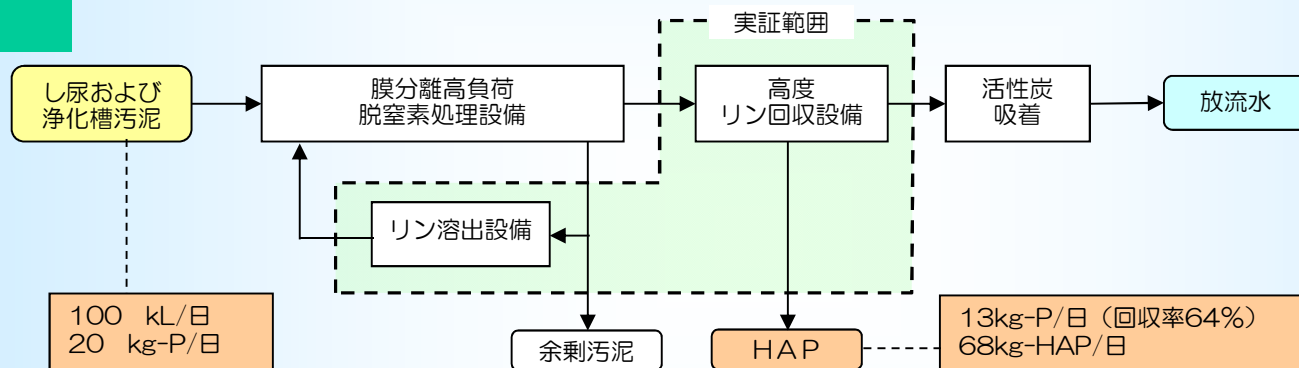


J112008 し尿、浄化槽汚泥からの高効率リン回収(HAP) 技術の開発

目的

汚泥再生処理センターにおいて、し尿、浄化槽汚泥等が含有するリンを資源として効率よく回収します。



事業の概要

高効率リン回収技術(リン溶出技術と高度リン回収技術)の実証施設を建設し、実証試験を実施します。

- ① 施設に流入するリンの6割を回収します。(従来のHAP法では4割)
- ② 高度リン回収設備の導入により、凝集分離・砂ろ過設備を省略し、プロセスを簡略化します。
- ③ 余剰汚泥からリンを溶出させることにより、回収設備のリン濃度を増加させます。
- ④ 凝集汚泥をゼロとし、余剰汚泥を減容化するので、運転経費の削減とCO₂発生量の低減を可能とします。
- ⑤ 高効率リン回収により富栄養化防止だけでなく、枯渇資源であるリンの利活用を促進します。